

社会的行動障害を考える

困り事を共有し、関わり方や繋がる方法を
みんなで考える

参加
無料

日時

令和5年12月17日(日)

13:00~16:00

受付 12:30~

場所

三宮コンベンションセンター
503・504号室

定員

会場90名・オンライン200名

会場の定員が上限に達した場合、オンラインでの参加をご案内させていただく場合がございます。

対象

当事者・家族・医療・福祉・
行政・教育・企業など、その
他支援に携わる方対象

プログラム

1部 講演「社会的行動障害を考える」
講師:山口加代子先生

2部 (1)「当事者・家族の伝えたいこと」
登壇:当事者・家族会
山口加代子先生(インビュアー)
(2)質問コーナー「教えて山口先生」
登壇:山口加代子先生

お申込み



参加には事前申し込み
が必要です。

左の二次元コード
または裏面の用紙を用
いてFAXでお申し込み
ください。

締め切りは12/1

リハ講習会申し込みフォームURL

<https://www.hwc.or.jp/rihacenter/seminar-form/>

講師

山口 加代子先生



中央大学大学院非常勤講師・明治学院大学
非常勤講師・臨床心理士

リハビリテーション心理職会の会長を務め、現在は顧問
日本高次脳機能障害友の会 顧問

高次脳機能障害とは、けがや病気など
により、脳が損傷することで起こる認知
機能の障害です。

＜社会的行動障害とは＞

交通事故や脳出血などで脳を損傷する
と、後遺症として、記憶や注意などの認
知機能低下の他に、「感情や欲求が抑え
られない」「すぐ怒る」「何もやる気がな
い」など、社会生活に大きく影響するよ
うな変化が生じることがあります。この
ような脳損傷によって生じる行動障害
を「社会的行動障害」と呼びます。社会的
行動障害は、行動によるその時々直接
の問題とともに、家族を含む周辺の人々
との関係に持続的な影響を及ぼす点に
特徴があります。(厚生労働科学研究「社会的行
動障害への対応と支援」より一部抜粋)

令和5年度 兵庫県高次脳機能障害リハビリテーション講習会 参加申込書

※切: 12月1日(金) FAX 078-925-9299

WEB申込

<https://www.hwc.or.jp/rihacenter/seminar-form/>

または右の二次元コードからお申し込みください。



FAX申込

この用紙に必要事項をご記入の上、送信ください。

定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。なお、受講決定通知はいたしません。受講いただけない場合のみ、連絡いたします。

ふりがな ご氏名			
受講区分	※該当番号を○印で囲んでください。 1. 高次脳機能障害を有する方及びそのご家族 2. 医療・福祉(障害・介護)関係者 3. 行政機関 4. その他()		
ご所属名	※区分2、3の方は、必ずご記入ください。		
参加方法 (どちらかに○)	・会場 ・オンライン	・会場参加の場合、必要とされる方は○印をご記入ください。 ・車いす使用() ・介助者同行() ・要約筆記() ・参加方法に変更がある場合は12/1までに事務局までご連絡ください。	
連絡先 受講いただけない 場合のみご連絡し ます。	ご住所	(〒 -)	
	電 話		
	F A X		
	Eメール		
※講師への質問、当日にお聞きになりたいこと等あればご記入ください。			



《会場》

三宮コンベンションセンター 503・504号室

〒651-0084 兵庫県神戸市中央区磯辺通2-2-10
ワンノットトリーズビル5F

〈申し込み・問い合わせ先〉

事務局：社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団
総合リハビリテーションセンター内
高次脳機能障害相談窓口

TEL：078-925-9262

FAX：078-925-9299